

大般若講大根まつり



いちよう

今月の縁日



11時より大般若法要を執行し、皆様の今年一年の除災招福を御祈願致します。

法要終了後、参道にて風呂吹き大根がふるまわれます。ご参詣を済ませてから、順番に列にお並び下さい。今年は列に並ばれた方から順番に整理券をお配りします。列に並ばれる際は必ず整理券をお受け取り下さい。

【寺務所にて受付中】

講金 **2,000円**

西川流奉演舞踊のお知らせ

1月7日(火)正午頃より

大根祭り当日、日本舞踊五大流派のひとつである西川流の西川扇藏様による奉演舞踊が神楽殿にて行われます。ぜひご覧ください。



【西川扇藏プロフィール】

早稲田大学卒業後、ロンドン大学SOASへ留学。モダンダンス・バレエ・舞踊理論を専攻するという異色の経歴を持つ。NHK大河ドラマや映画などの所作指導、宝塚歌劇等、舞台の振付も手掛けている。松尾芸能信心賞、芸術選奨文部科学大臣賞受賞。2024年7月29日西川流宗家十一世西川扇藏を襲名

「謹賀新年」



新年にお寺や神社を参拝する「初詣」。新しい年を迎え、心新たに神仏を参拝すれば清々しい気持ちになります。初詣がいつから始まったのかは諸説ありますが、伝統的習慣としてすっかり定着しており、一年の区切りとして、希望を見出す素晴らしい習慣になっていると思います。きっと暦が制定されたとされる飛鳥時代頃にも、近くの御堂や祠などに「初詣」する習慣の萌芽はあったのではないかと私は考えま

す。ちなみに当山の開山が飛鳥時代ですから、当時の近辺の人々が新年に期待を込めて待乳山に登り、聖天宮へお参りに来ていたかもしれないことを想像すると、歴史のロマンを感じます。きっと願っている内容は、今も昔も大きくは変わらないことでしょう。

初詣に限らず、節分や祭礼、縁日、旅行、等々、機会があれば、あるいは何かきっかけを見つけては寺社に参拝をする方も多いのではないのでしょうか。なぜか？それは私たちが、心の奥底で神仏に見守られたいという気持ちがあるからだと思います。そしてそこには神仏から戒めてもらいたいという期待も含まれます。見守られる安心感と正しいお導きを神仏に求める、これはある意味、自然な、本能的な心であるとも思います。

思えば子供のころ、何か間違ったことをした時には、大人から「神様や仏様は見ていますよ」と戒められたものです。ことの正否をエゴによらず、神仏にゆだねるとは、なんと素晴らしい発想でしょう。なぜなら神仏は各々の心の中におられるからです。

「観音経」に「かんのんきょう 悲ひた体たい戒かい雷らい震しん じいみょうだいうん 慈じ意い妙みょう大だい雲うん」という一句があります。書き下すと「ひたいましめらい 悲ひ体たいのの戒かいはは雷らいのごごととくにくに震ふるいい、じいたえ 慈じ意い妙みょうなるなることこと大だい雲うんのごごととく」となります。

これは観音様のご慈悲をたとえた句で、いろいろな説明・解釈ができますが、今回の内容に合わせて拙訳すれば、「思いやりの心を形にする観音様の戒めやお導きは、雷のように私たちの心を揺さぶり、慈しみの心は、やわらかな大きな雲に包まれるような優しさに満ちている」となるでしょうか。

人々を穏やかな落ち着いた心に導き、よりよき方向に正していただけるのが観音様のご慈悲であり、もちろん聖天様におかれても同様です。聖天様の場合は、雷のごとく私たちを導くご性格は、より強いともいえます。

今、世の中は非常に混沌とした状況にあります。ぜひあらゆる立場の方々が、聖天様、観音様を含めた諸仏諸神への参拝を通して、そのお智慧に導かれていただければと思います。古より、初詣などの寺社参拝の習慣のある我々日本人も、良い方向に導かれる下地が十分に備わっているのではないかと思います。

住職
平田真純

百味講

ひやくみこう

講金 2,000円 籠供物 3,000円

百味講とは、百味という言葉が象徴するように、多種多様な供物を通じて、聖天様に感謝の意を表す法要です。御宝前には灯明や香華だけでなく、四季折々の野菜や果物、お菓子などを供えます。

この法要では、僧侶の声明の響きの中、導師が聖天様を供養いたします。日常生活の中で、つい当たり前と感じてしまう平穏や幸せは、実は聖天様をはじめとする諸仏諸天のご加護によるものです。百味講を通じて感謝の心を深めることで、聖天様との絆をさらに強くし、より大きなご利益をいただくことができるでしょう。

法要終了後に、申込者には百味講の御守と、ご宝前にお供えしたお供物を授与いたします。また、籠の中に様々な和菓子の入った特別な籠供物もお申込みできます。十個限定ですので、事前にご予約下さい。



初詣

元旦(水) 午前0時開堂

三が日特別祈禱を行います。

朝まいり会

1月8日~14日 午前8時~8時半 会費:500円也

毎日お出でになれなくても1週間のうちで、ご都合のよろしい日にご参加ください。

正月は日程が8日~14日ですので、ご注意ください。

写経の会

1月12日(日) 午前10時・午後1時 会費:500円也

お経を一字一文字丁寧に写すことにより仏様の功德をいただけます。

合同大般若法要

1月25日(土) 午前11時 法要料:5000円也

諸願成就御礼の法要として皆さんと一緒に上げます。

要予約 | 坐禅の会

1月25日(土) 午前9時半~10時半 参加費:500円也

僧侶より説明を受けながら坐禅の修行を体験できます。足の悪い方は椅子でのご参加もできます。

事前に寺務所にてご予約ください。

ライブ配信のご案内 (配信QRコード)

御縁日法要・合同大般若法要のライブ配信を行っております。



月間行事



皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。ご意見やご質問は ityou@matsuchiyama.jp までメールをお送りください。



令和七年正月行事案内

◆ 初詣

元旦は、午前0時に半鐘の合図で本堂を開堂いたします。
また午前二時から新年初日の浴油祈禱を厳修いたします。

元日からの浴油祈禱は**午前1時半**までにお申し込みください。



◆ お屠蘇接待

三が日の間、本堂において信徒総代、世話人より開運のお屠蘇とお子様にはお菓子を配りしております。お参りがお済みになりましたら是非お召し上がりください。

元旦 午前0時～1時
午前11時から午後3時
2日 午前11時から午後3時
3日 午前11時から午後3時

◆ 正月特別祈禱 / 祈禱料：【3000円】

日時：元日、2日、3日（午後1時、2時、3時）

本文：新年の開運をお祈りいたします。
今年は三が日それぞれ三座ずつとなります。
元日13:00の1座目はお申し込みが多いので、以降の座をおすすめいたします。



◆ 毘沙門天 特別拝観 【元日～20日】

聖天様の守護神として通常はご本尊の左脇に安置されている毘沙門天様を、皆様に拝観いただけるよう、元日より20日まで内陣にお祀りいたします。



◆ 正月巾着守 【1000円】

お正月期間限定の吉例の巾着守をお授けします。

◆ 大般若講大根まつり

日時：7日(火)

例年通り法要後に風呂吹き大根がふるまわれます。
詳しくは4面をご覧ください。



節分会

年男募集いたします

年男とは、本来その年の歳神様をまつる家長の役でありました。当山ではどなた様でもお申し込みいただけますので、除災招福を祈ってふるってご参加ください。寺務所にてお申し込みを受付しております。

志納金：3万円（お付1名毎：5千円）

《ご報告》

「写経供養会 報告」

11月10日(日)写経の会に参加された方々が書かれた1年分の写経をご前に供え、供養いたしました。

法要後は各巻を達成された下記の方々の表彰が住職より行われました。

- 350巻：福井みつ子
- 200巻：佐山茂明
- 150巻：恩田とし子、小山三和子
- 100巻：岩谷妙子、鈴木貞子、鈴木博富、鈴木美香、中村静雄、浜田美芽、増田克己、宮内貴史、山口幸子、山下智世美
- 50巻：池ノ谷淳子、各務あゆみ、佐野慎二、田中静子、寺坂幸子、中瀬まち子、弘中紀子、松下明子、松村健三郎、持田佳以子、森島二郎、渡辺久美子



「御豊講 報告」

11月20日(水)御豊講大般若法要を執行いたしました。
法要の後、豊替えを行いました。

「七五三・お宮参り報告」

ご宝前にて無病息災を祈念し、行者よりお加持を授かりました。
皆様の健やかなご成長をお祈り申し上げます。



11/14 太田百香さん(3才)



11/16 石崎礼人さん(5才)



11/3 高島理愛さん(3才)



11/3 広瀬日乃さん(7才)



11/4 阿部叶采さん(お宮参り)



11/8 吉江泰輝さん(5才)



11/8 小寺玄真さん(5才)



11/14 太田百香さん(3才)



11/16 石崎礼人さん(5才)



11/17 尾崎丈士さん(5才)



11/17 古川美彩希さん(7才)



11/17 新畑千尋さん(7才)



11/23 小山香央さん(5才)



11/24 矢野なづなさん(お宮参り)

ご奉納

谷川桃代様より、節分で年男が着用する袴をご奉納いただきました。

ご祈禱のご案内

聖天様独特の供養法である浴油供は、密教の中で最も深秘の法とされています。この供養法は聖天様のお力がより一層高められ、私どもが不可能と思われるような願い事でも、尊天様の不思議方便のお働きを得て、必ず成就させて頂けるのであります。当山ではこの浴油祈禱を、毎朝開堂と同時に厳修しております。寺務所にて受け付けておりますので、お名前とお願いの内容、祈禱期間をお伝え下さい。またご遠方の方やお急ぎの方は、お電話やお手紙でも受け付けております。どうぞお申込みください。

祈禱料

別座祈禱 壱万二千元(一週間)
浴油祈禱 四千元(一週間)
華水供 六百元(一日)

法要案内

当山では予約にて法要を行っております。寺務所にてお問い合わせください。

さい。

百味供養 法要料 八万円

沢山のお供物をお供えし、出仕の僧侶が声明をお唱えすることで、尊天さまに御礼の供養をいたします。

大般若法要 法要料 五万円

所願成就御礼の法要として、大般若経六百巻を転読いたします。

自動車加持 法要料 壱万円

当院にてお車のお加持をいたします。当日はお車にてお越しください。

